

DC Electric fan

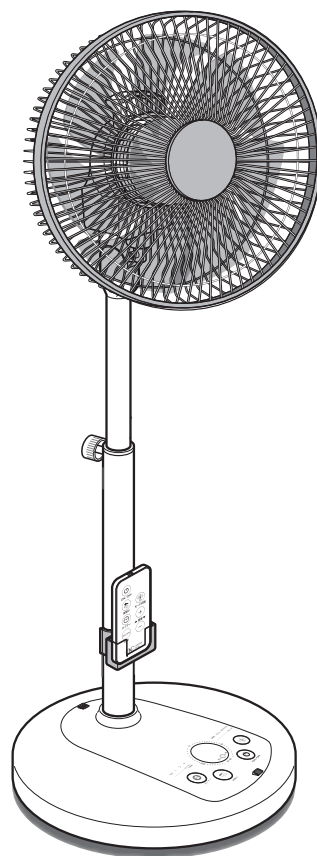
型式：EJ-DA008

取扱説明書

保証書付き

目次

安全上のご注意	1～2
ご使用前に	3
各部の名前	3
各部の組み立て	4～7
機能と使い方	8～12
お手入れのしかた	12～13
保管のしかた	14
廃棄する場合	14
故障かな？と思ったら	15
リズム・おやすみモード について	16
修理・部品の交換について	17
仕様	17
長期使用製品安全表示	17
保証書	18







日本国内専用

この度は『DC Electric fan』をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品を正しくお使いいただく為に、必ず取扱説明書をよくお読みになってからお使い
ください。この取扱説明書は保証書を兼ねています。
なお、本書はいつでもお読みいただけるように大切に保管してください。

安全上のご注意









- ご使用のまえにこの『安全のご注意』をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- この説明書には、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぎ、製品を安全にご使用いただくために、守っていただきたい事柄を示しています。表示と図記号の意味は次のとおりです。内容をよくご理解の上よくお読みください。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定されること及び物的損害の発生が想定される内容を示します。
	この図記号はしてはいけない行為(禁止事項)を示します。 ⓪の中や近くにしてはいけない内容が書かれています。
	この図記号は必ずしてほしい行為を示します。 ●の中に具体的な指示内容を示す図が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告

	●交流100V以外では使用しないでください。 火災・感電の原因になります。
	●電源コードやプラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。 感電・ショート・発火の原因になります。
	●専用のACアダプターを使用し、コンセントの奥までしっかり差し込んでください。 感電・ショート・発煙・発火の恐れがあります。
	●水のかかりやすい場所や湿気の多い場所での使用や保管はしないでください。 火災やショート・感電の原因になります。
	●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電やけがをする恐れがあります。
	●子どもだけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。 感電やけがをする恐れがあります。
	●電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工させたりなどしないでください。 火災や感電の原因になります。
	●修理技術者以外の方は絶対に分解したり修理・改造はおこなわないでください。 火災・感電・けがの原因になります。

⚠ 警告



●本体の隙間などにピンや針金などの異物をいれないでください。
感電や故障・ショートの原因になります。



●水につけたり、水をかけたりしないでください。
火災や感電・ショートの原因になります。

⚠ 注意



●不安定な場所やカーテンなど障害物のそばで使用しないでください。また、壁や家具に近づけた状態で使用しないでください。
破損・故障・事故や壁・家具を傷め、変色や変形の原因になります。



●使用時以外やお手入れをする際は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。
けがや感電の原因になります。



●風を長時間直接からだにあてないでください。
健康を害する恐れがあります。



●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火することがあります。



●ガード(可動部)の中に手を入れないでください。
けがの原因になります。



●ガードにタオルや衣類などを掛けて使用しないでください。
故障や事故の原因になります。



●電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください。
感電の原因になります。



●羽根・ガードをつけずに運転をしないでください。
けがや故障の原因になります。



●本体の上に乗ったり、倒したり、強い衝撃を与えないでください。
けがや故障の原因になります。



●直射日光のあたる場所などで使用したり保管したりしないでください。
変色や変形したりする恐れがあります。

ご使用前に

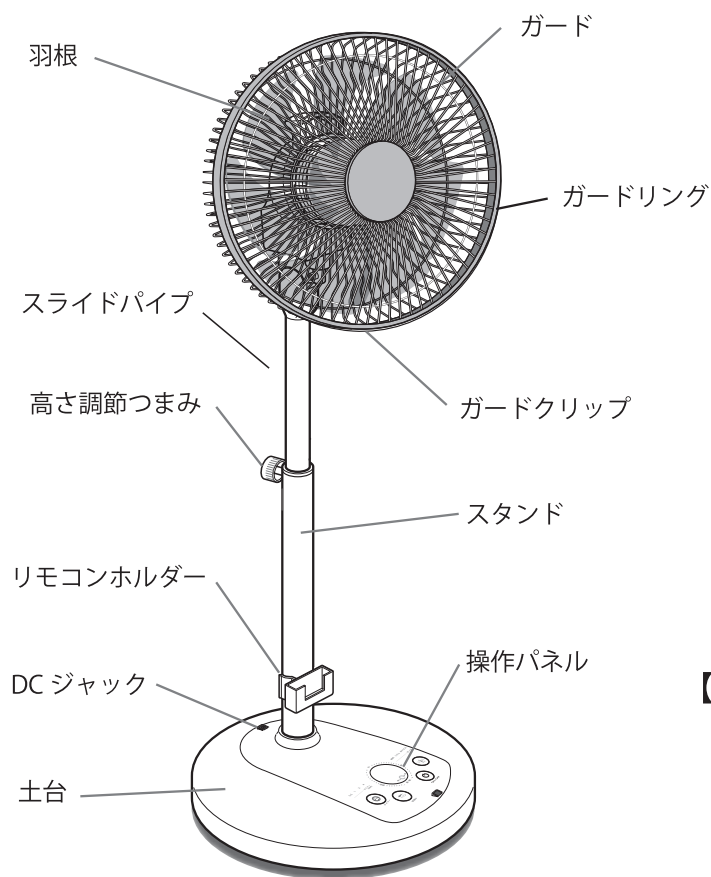
商品内容をご確認してください。

本体・・・・・・・・・・ 1台
リモコン・・・・・・・・ 1個
リモコンホルダー・・・・ 1個
取扱説明書・・・・・・ 1冊

ACアダプター・・・・・・・・ 1個

各部の名前

【本体】

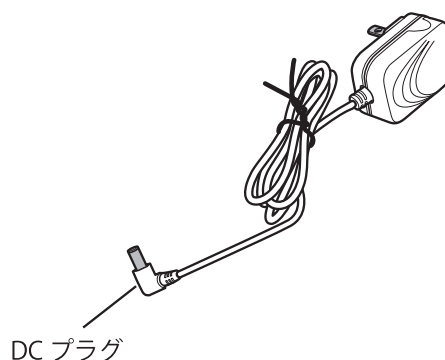


※組み立て、完成後になります。

【リモコン】



【ACアダプター】

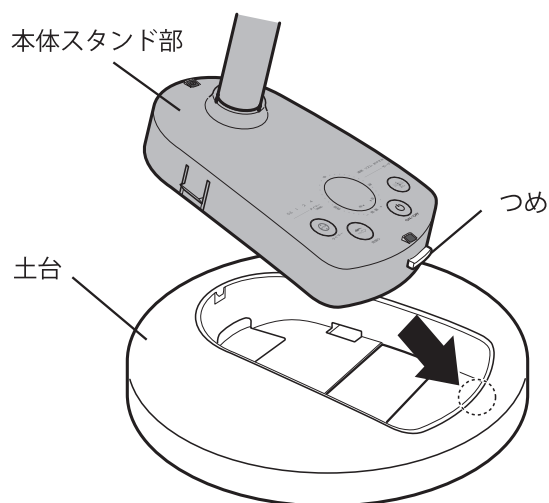


各部の組み立て

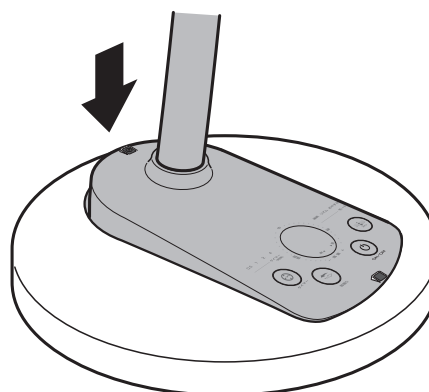
※けがなどに十分に注意をして組み立てをおこなってください。

1. 本体スタンド部を土台に組み立てる

- ①本体スタンド部の前方のつめを土台前方の穴に差し込む。
- ②本体スタンド部の前方をつめに差し込んだまま、本体スタンド部の後方を『カチッ』と音がするまで土台に押し込む

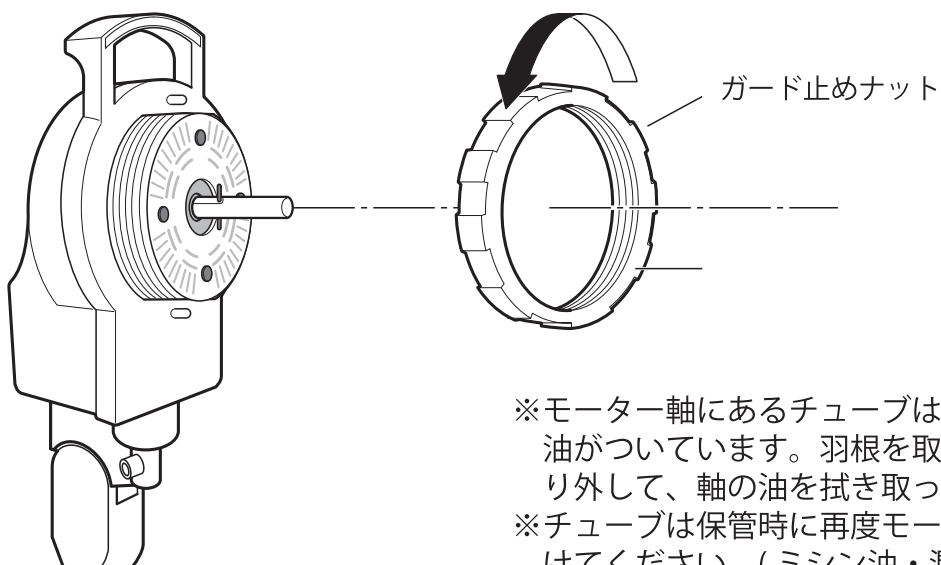


※カチッと音がる



2. ガード止めナットを取り外す

- ①ガード止めナットを本体モーター一部から取り外す（反時計方向へまわす）

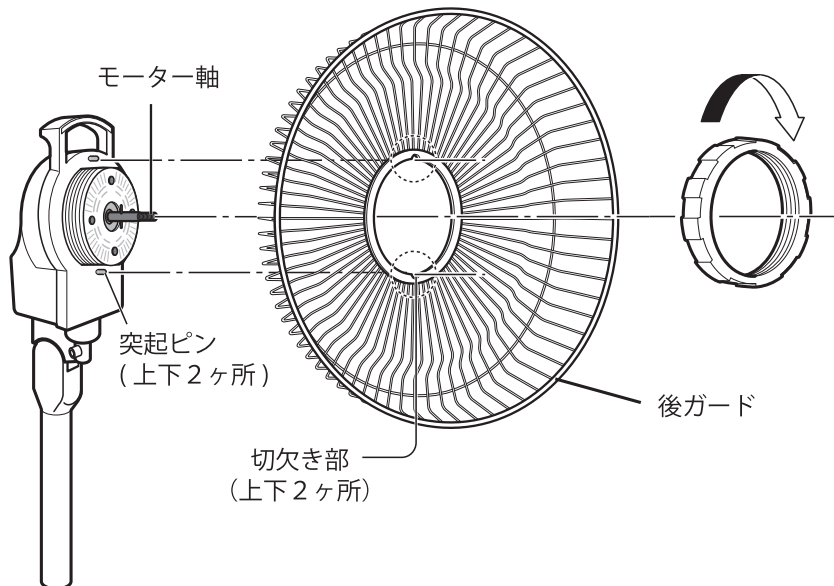


※モーター軸にあるチューブは錆び防止のため油がついています。羽根を取り付ける前に取り外して、軸の油を拭き取ってください。
※チューブは保管時に再度モーター軸に取り付けてください。（マシン油・潤滑油等をつけてください。）

各部の組み立て (つづき)

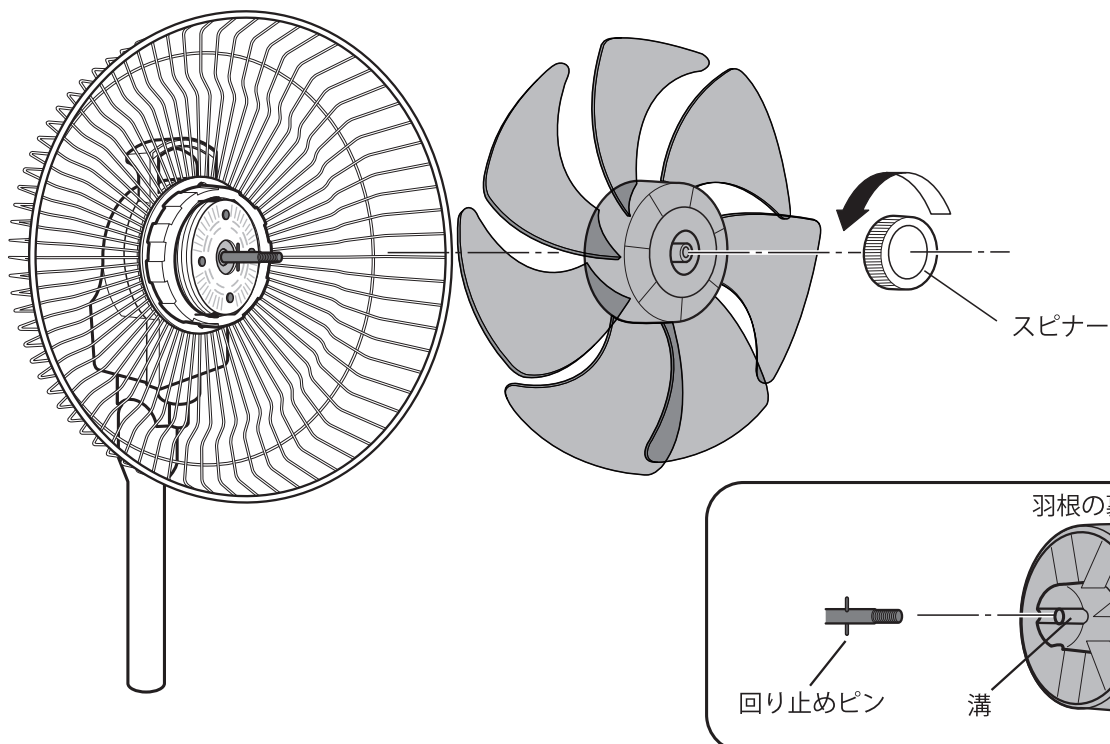
3. 後ガードを取り付ける

- ①本体モーター部の上下にある突起ピンに後ガードの切欠き部を合わせて取り付ける
- ②ガード止めナットにて、後ガードを固定する（時計方向へまわす）



4. 羽根を取り付ける

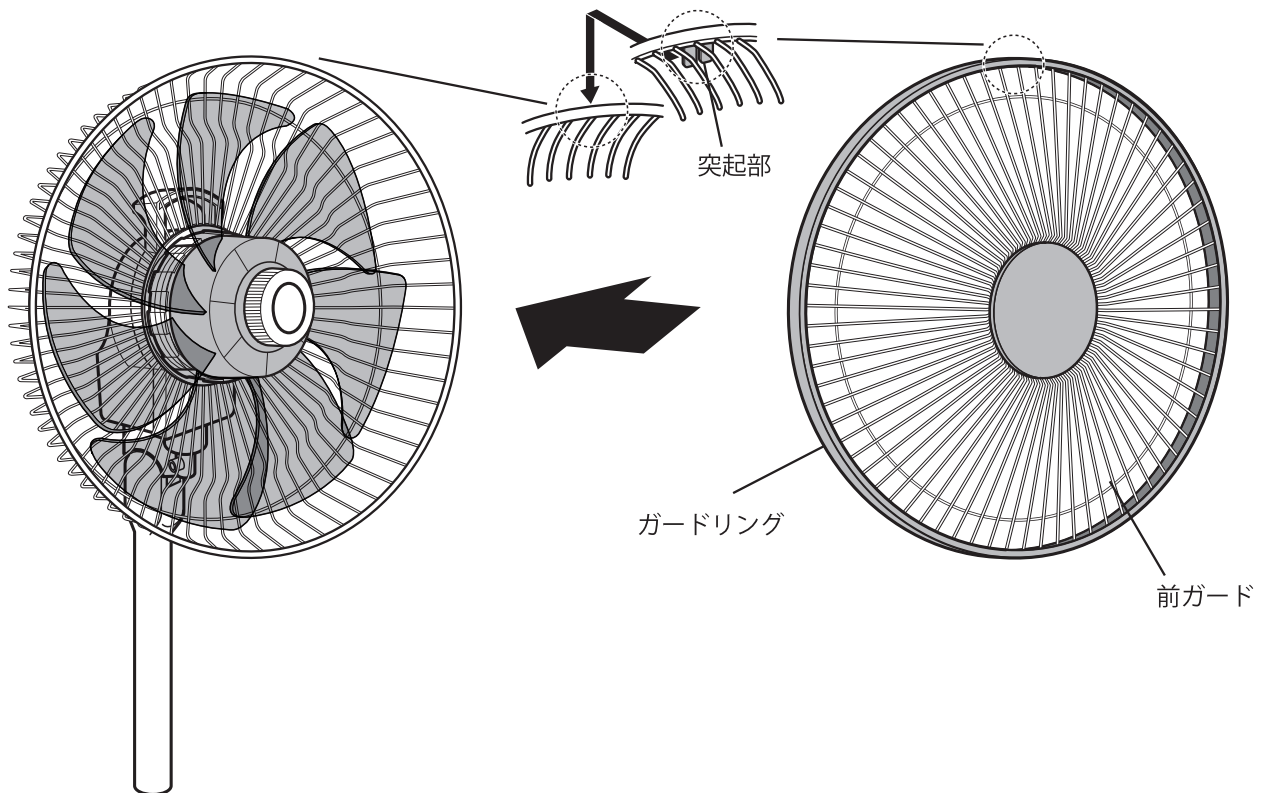
- ①モーター軸にある回り止めピンに羽根の溝が合うように羽根を取り付ける
- ②スピナーにて羽根をしっかりと固定する（反時計方向へまわす）



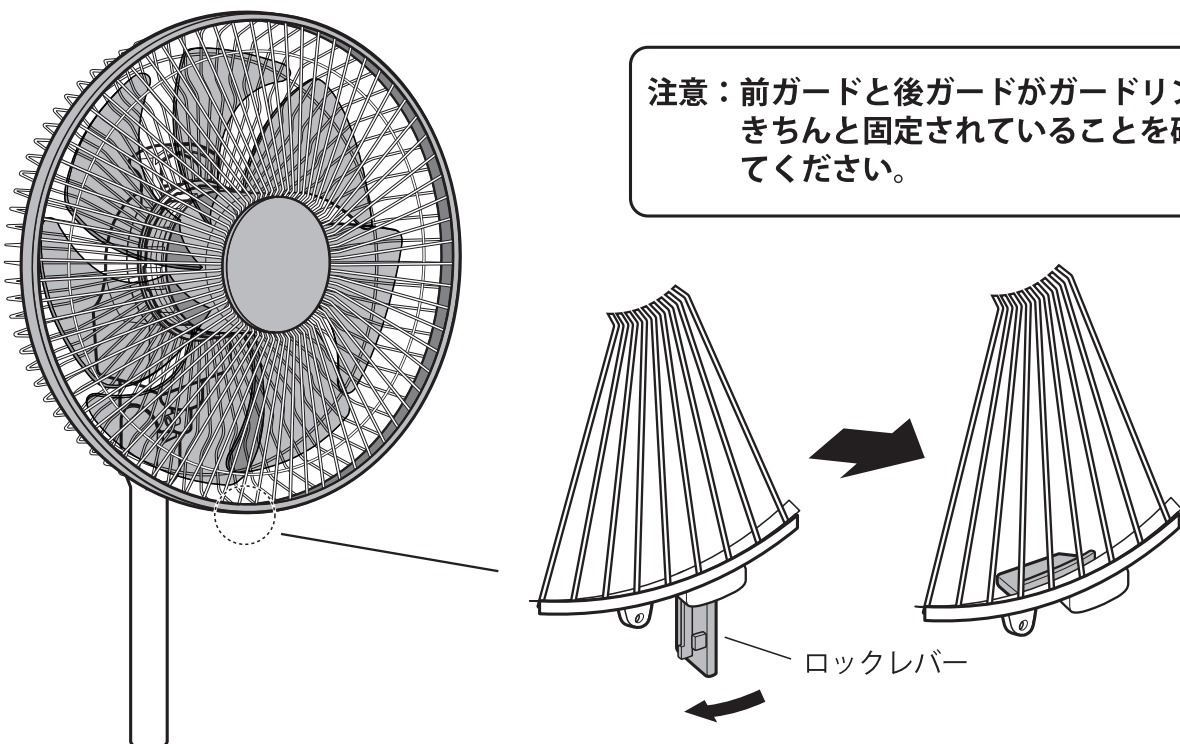
各部の組み立て (つづき)

5. 前ガードを取り付ける

- ①ガードリングに前ガードをきちんと押し込まれていることを確認する
- ②ガードリングにある突起部を上にして、後ガードに引っ掛ける



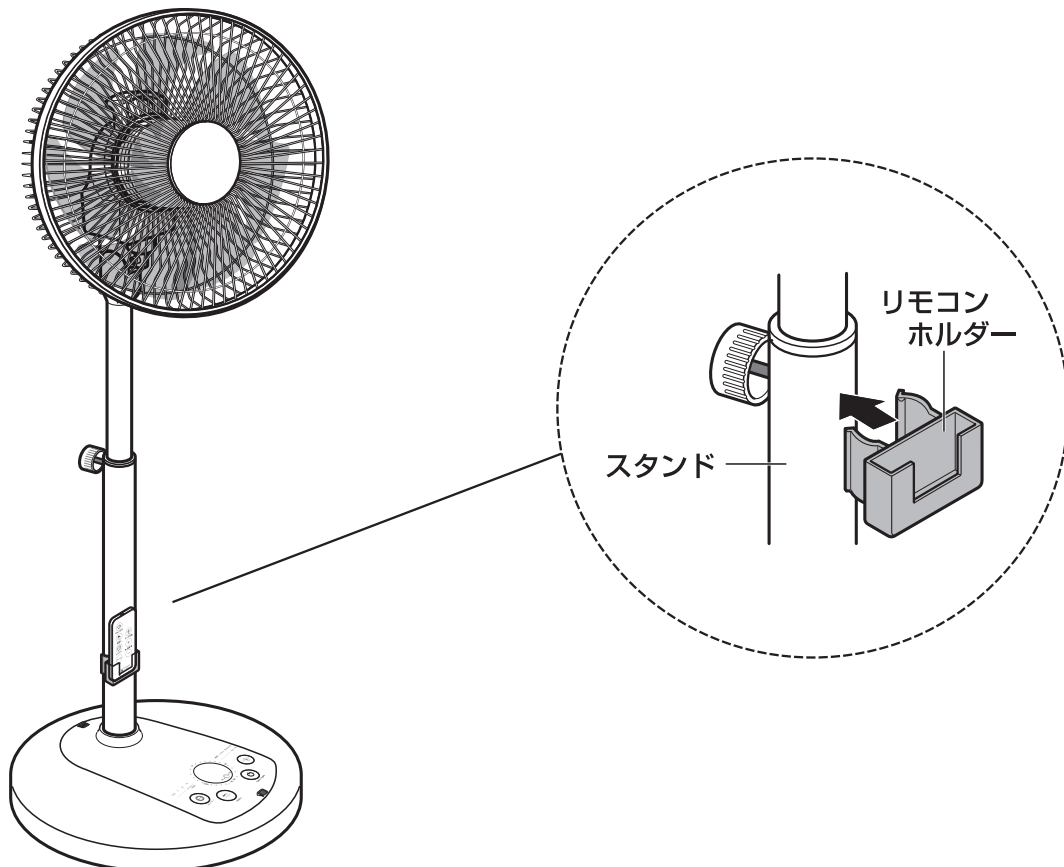
- ③前ガードを後ガードに取り付ける (ガードリングの全てのつめに固定する)
- ④ガードリングにあるロックレバーにて固定する



各部の組み立て (つづき)

6. リモコンホルダーを取り付ける

① スタンド部分にリモコンホルダーを取り付ける (お好みの位置に取り付けてください)



7. 組み立ての完成

商品の組み立ては完成です。

いまいちど、きちんと組み立てがされているか、ご確認ください。



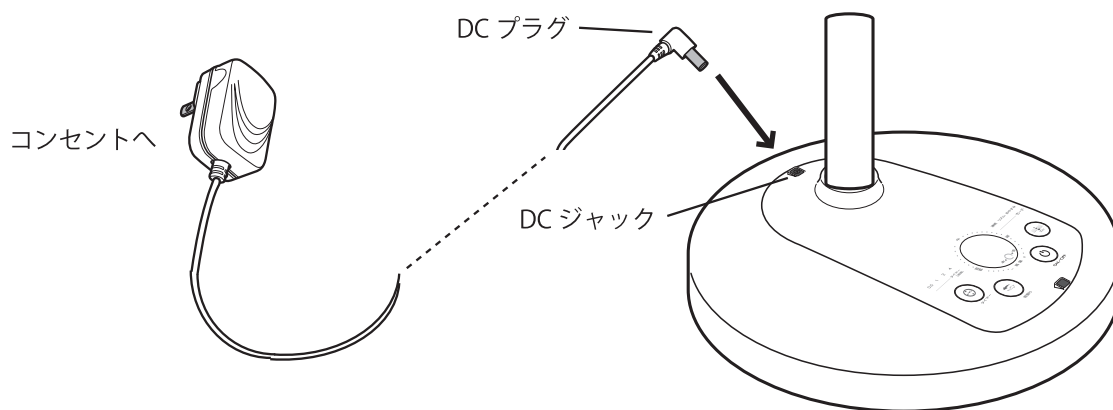
注意

組み立てがきちんとされていないと、使用中に部品が外れて故障やけがの原因になります。

機能と使いかた

1. ACアダプターを接続する

- ①本体のDCジャックにACアダプターのDCプラグを接続する
- ②ACアダプター本体をコンセントに挿し込む

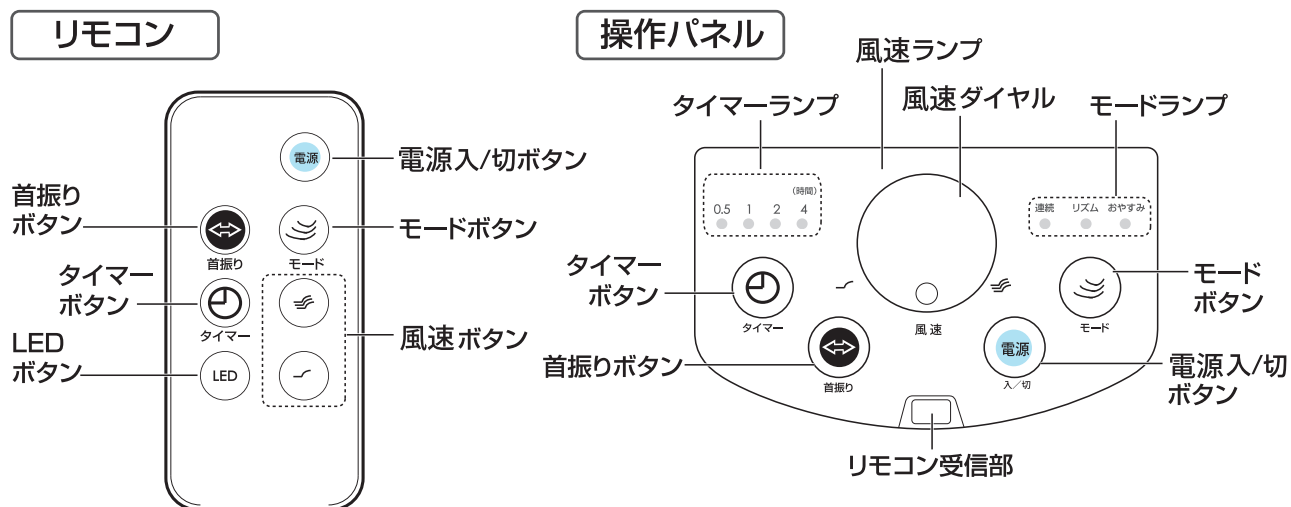


2. 電源を入れ、風速を調節する

- ①電源入/切ボタンを押す（風速ランプが点灯する）
 - ②風速ダイヤルにてお好みの風速に調節する（強くする：時計方向、弱くする：反時計方向）
リモコンの場合は風速ボタン（2ヶ所）にて強弱を調節する
（風速を変更することで、風速ランプの点灯数が増減する）
- ※操作は下記の図を参照

3. 運転を停止する

- ①電源入/切ボタンを押す（風速ランプが消灯する）



※リモコンのLEDボタンまたは、本体の首振りボタンを長押しすることで、操作パネル上のランプ（風速、タイマー、モード）を点灯/消灯することが可能です。

機能と使いかた (つづき)

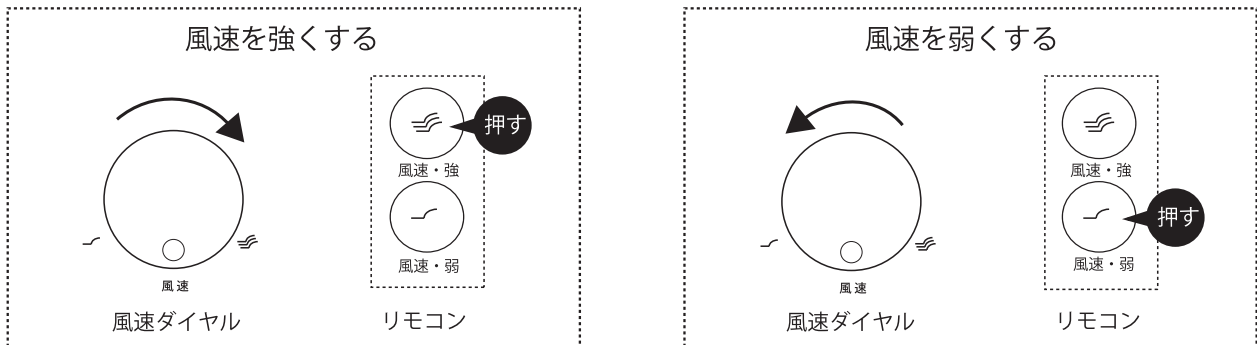
◆風速調整

本製品は風速を8段階で調節できます。風速ダイヤルを時計方向にまわすと、羽根の速度が増します。風速ダイヤルを逆にまわすと、羽根の速度は弱まります。

リモコンでの操作は、風速ボタンにて調節します。

風速を調節するたびに風速ランプも追従して点灯します。

※リモコンのLEDボタンおよび、本体の首振りボタンの長押しにて風速ランプ等を点灯/消灯することができます。



◆モード

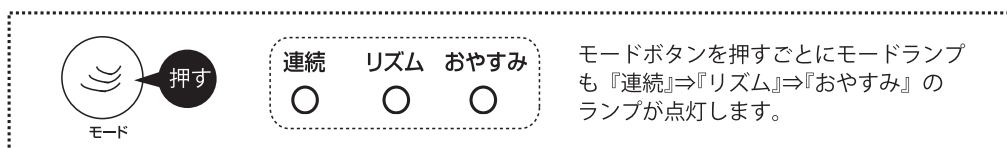
本製品には『連続』『リズム』『おやすみ』の3つのモードが搭載されています。

モードボタンを押すごとに『連続』⇒『リズム』⇒『おやすみ』と切りかわります。

- ①連続：風速ダイヤルで設定した速度で、羽根が継続的にまわります。
- ②リズム：風の強弱をくり返して、自然に近い風を出します。
- ③おやすみ：風速を2～8に設定しているとき、時間の経過とともにリズム風を弱くします。

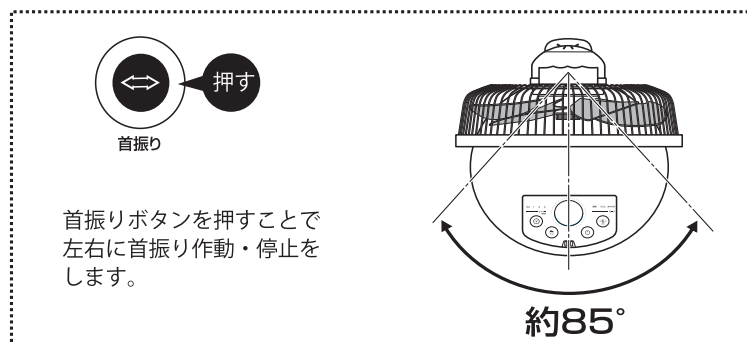
※リズム・おやすみモードの風速パターン(イメージ図)を参照ください。

(☞16 ページ参照)



◆首振り (左右方向)

本製品には、首振り機能が備わっています。首振りボタンを押すことにより作動・停止を選択できます。また、手動で首の角度が調節可能です。手動で動かす時には"カチッ"という音が出ます。




機能と使いかた (つづき)

◆タイマー

本製品には、タイマー機能が付いています。

タイマーボタンを1度押すごとに30分ずつ停止時間が延び、最長7時間30分までのセットができます。



(時間)

0.5	1	2	4
○	○	○	○

タイマーボタンを押すごとにタイマーランプも設定時間分の数字ランプが点灯します。

押す回数	ランプ表示	セット時間
1	0.5	30分
2	1	1時間
3	1+0.5	1時間30分
4	2	2時間
5	2+0.5	2時間30分
6	2+1	3時間
7	2+1+0.5	3時間30分
8	4	4時間

押す回数	ランプ表示	セット時間
9	4+0.5	4時間30分
10	4+1	5時間
11	4+1+0.5	5時間30分
12	4+2	6時間
13	4+2+0.5	6時間30分
14	4+2+1	7時間
15	4+2+1+0.5	7時間30分

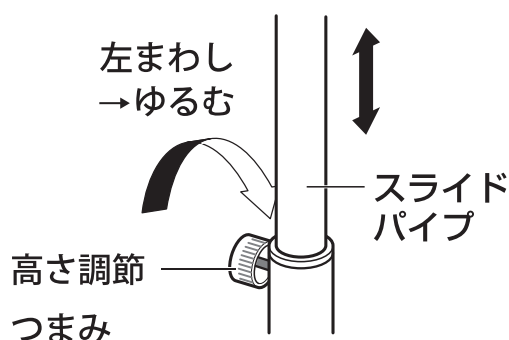
※タイマーボタンを押し続け、16回目になるとタイマー解除となります。


◆高さ調整

本製品は高さを調節することができます。

スタンドに付いています高さ調節つまみをゆるめて、スライドパイプを上下にスライドさせお好みの高さにセットし、つまみを締め直してください。

※最低：約88cm、最高：約108cm





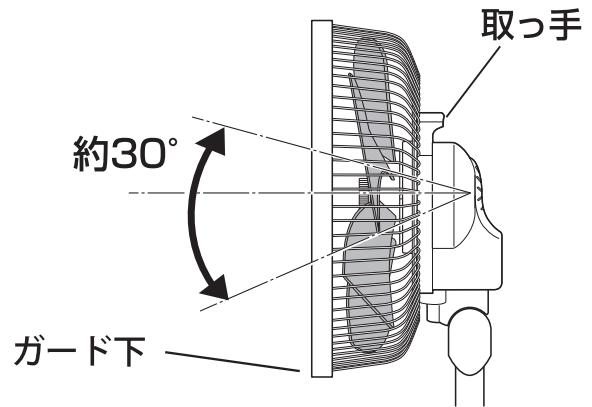
高さ調節つまみをゆるめた時、中にあるバネでガード部分が上に持ち上がりますので、ご注意ください

注意

機能と使いかた (つづき)

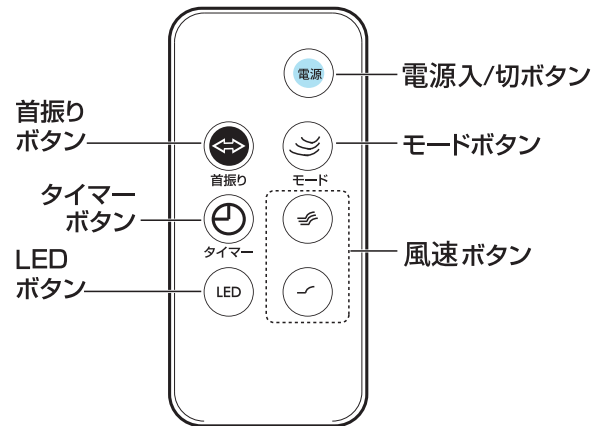
◆風向調節のしかた

取っ手とガードの下を持って、風向角度を上下に動かします。
角度は上下に約 30° の範囲で調節が可能です。



◆リモコンの操作について

- ①**電源ボタン**：電源の入 / 切を行います。
- ②**モードボタン**：連続 / リズム / おやすみのモード切りかえをおこないます。
(☞P9 参照)
- ③**風速ボタン**：羽根の回転数を変化させます。
(☞P9 参照)
- ④**首振りボタン**：首振りの ON/OFF の切りかえができます。(☞P9 参照)
- ⑤**タイマーボタン**：オフタイマーの設定を行います。(☞P10 参照)
- ⑥**LED ボタン**：本体操作パネル上のランプを点灯 / 消灯することができます。

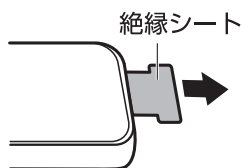


操作パネルのランプを消灯した状態で、次の操作(風速の調節など)を行いますと、ふたたびランプが点灯します。ランプを消灯させたい時は、リモコンの LED ボタンで消灯を行ってください。また、本体の首振りボタンを長押しして消灯を行ってください。



注意

リモコン操作時において、本体との距離が近すぎますと光を感知しない可能性があります。
30cm 以上離して、お使いください。
※リモコンの送光性能は、約 3.5m です。



お使いになる前に、絶縁シートを引き抜いてください。
動作確認用のリチウム電池が入っています。

機能と使い方 (つづき)

◆電池の交換

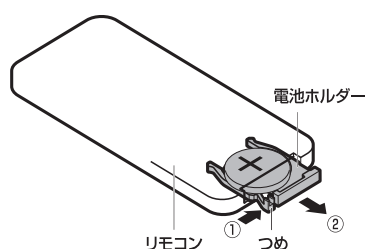
次のような場合は、電池を交換してください。

- ①リモコン動作が鈍くなった。
- ②動作距離が短くなった。

◆電池交換のしかた

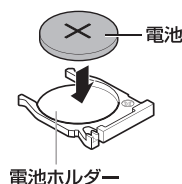
電池ホルダーを取り出す。

- ①つめを押す。
- ②押したまま手前にひく。

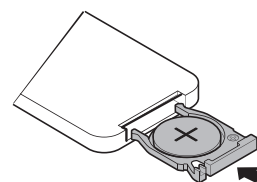


電池を交換する

電池の⊕を上にして電池ホルダーに入れる。



電池ホルダーを取り付ける



- 初回セットのリチウム電池は、動作確認用のものです。新しい電池と交換してください。(指定電池 CR2025)
- 交換は新しい同種のものを使用してください。
- 長時間使わないときは電池を取り外してください。

お手入れのしかた



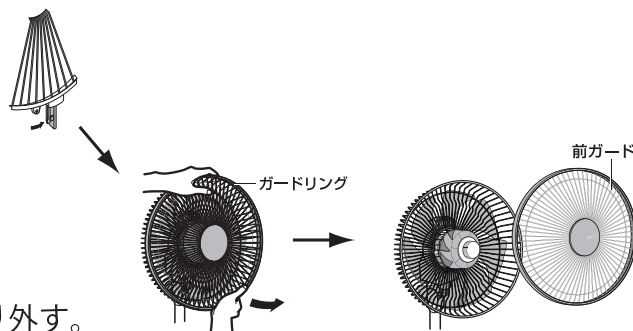
警告



保守・点検などのお手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。感電やけがの原因になります。

◆羽根のお手入れのしかた

- ①ガードリングのロックレバーを外し、ロックレバー後のガードリングの突起部分を手前に引っ張って前ガードを外す。
- ②スピナを時計方向にまわし取り外す。
- ③羽根を取り外す。
- ④ガード留めナットを反時計方向にまわし取り外す。
- ⑤後ガードを取り外す。
- ⑥取り外したすべてのパーツを柔らかい布などでほこり等を取り除きます。

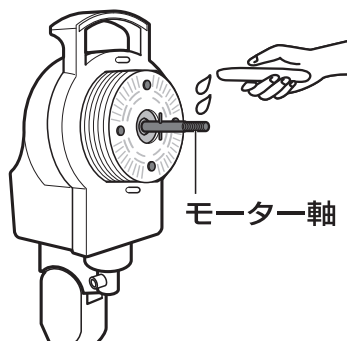


汚れがひどい場合は、ぬるま湯か薄めた台所中性洗剤を浸した柔らかい布を固く絞り、汚れを拭き取ります。その後、柔らかい布で空拭きをしてください。

お手入れのしかた (つづき)

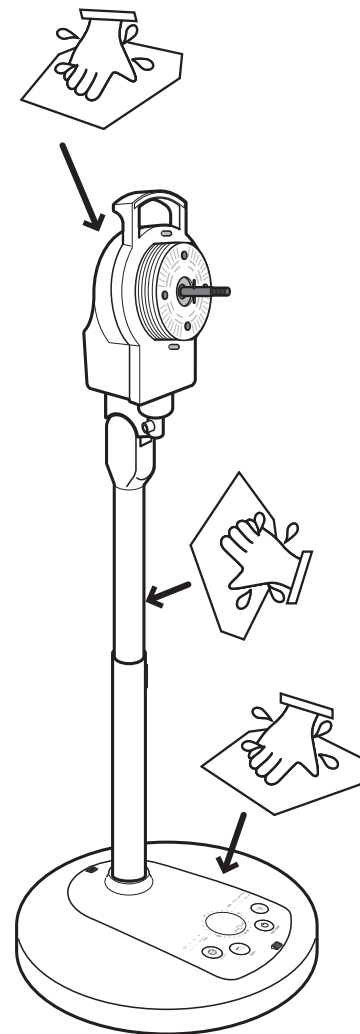
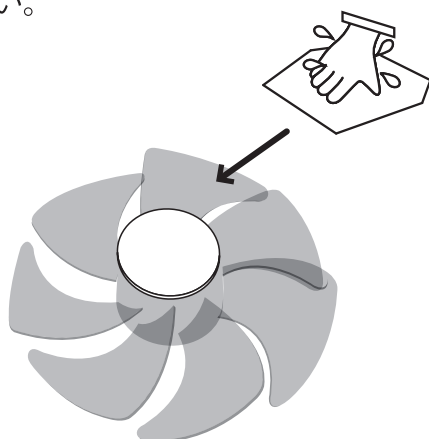
◆モーター軸のお手入れのしかた

汚れを拭き取り、ミシン油・潤滑油等を塗ってください。



◆その他の部分のお手入れのしかた

土台・スタンド・スライドパイプなどの汚れはぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布を固く絞り、汚れを拭き取ります。その後、乾いた柔らかい布で空拭きをしてください。



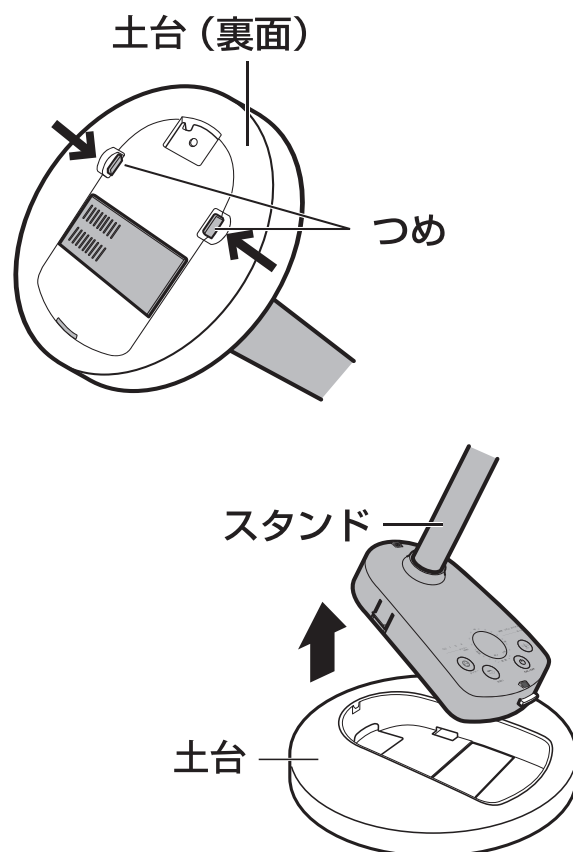
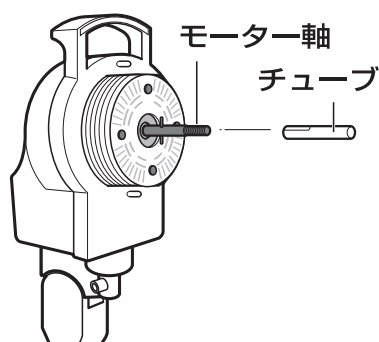
⚠ 警告

- 運転停止後のお手入れは、モーター軸が熱くなっていますのでご注意ください。
- ガード、羽根、スピナー以外は、水をかけて洗わないでください。
- 羽根・ガードなどに強い刺激を与えないでください。破損の原因になります。
- 化学ぞうきんを使用されるときは、その注意書きにしたがってください。
- 乾いた布で強くこすったり、ベンジンやアルコール、シンナーなどを使って汚れを落とさないでください。表面の傷つきや変質・変色・塗装はがれの原因になります。
- ガード取り付け後、ガードリングのロックレバーがしっかりと固定していることをご確認ください。
- 水拭きを行った後は、必ず空拭きを行ってください。本体の故障などの原因になります。

保管のしかた

◆商品を分解する

- ①スライドパイプを一番低い高さにする。
- ②前ガードを取り外す。(☞ページ 12 参照)
- ③スピナーをゆるめ、羽根を取り外す。
- ④ガード止めリングをゆるめ、後ガードを取り外す。
- ⑤ゆっくりと裏返し土台からスタンド部分を外す。その際につめ(2箇所)を内側に押し込む。
- ⑥本体を起し土台からスタンドを取り外す。
- ⑦モーター軸にミシン油をつけて、チューブ(初回梱包時に付属)をかぶせます。



- 長期保管する場合は、モーター軸にミシン油・潤滑油等を塗ってください。錆びの恐れがあります。
- 保管の際は袋や箱に入れて、直射日光の当たらない湿気の少ない場所で保管してください。変色や変形の恐れがあります。

廃棄する場合

本製品を使わなくなり廃棄をする場合は、お住まいの自治体の廃棄方法にしたがって捨ててください。

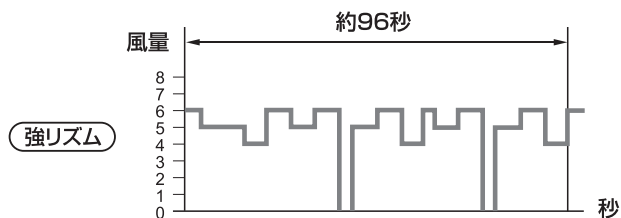
故障かな？と思ったら

症状	点検内容	対処方法
電源が入らない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに差ししてください
	DC プラグが DC ジャックに差していますか？	DC プラグを DC ジャックに差ししてください
	電源ボタンを ON していますか？	電源ボタンを ON してください
羽根がまわらない	電源ボタンを ON していますか？	電源ボタンを ON してください
風が弱い	風速ダイヤルの位置は適切ですか？	風量を 8 段階で調節できます。お好みの風量を調節してください
風量が一定でない	リズム・おやすみモードになっていませんか？	リズム・おやすみモードは強弱を自動で繰り返します。一定の風を望まれるときは連続モードをお選びください
首振りしない	首振りボタンが押されていますか？	首振りボタンを押してください
首振り時に“カクッ”と動作する	異常ではございません	首振りモーター回転軸の遊び部分がございます。そのために“カクッ”と動作をする箇所がございます
勝手に動作が切れてしまう	タイマーが設定されていますか？	タイマーを解除してください
異音がする	羽根、スピナーはきちんと装着されていますか？	羽根とスピナーを装着し直してください
	本体が傾いていませんか？	平らで水平な場所でご使用ください

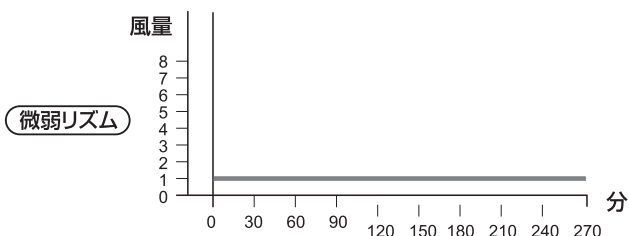
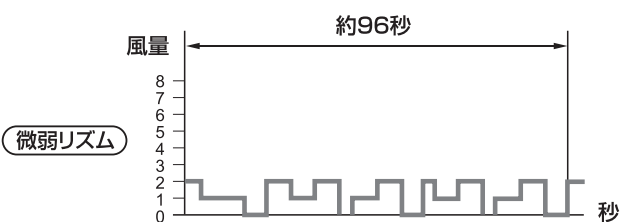
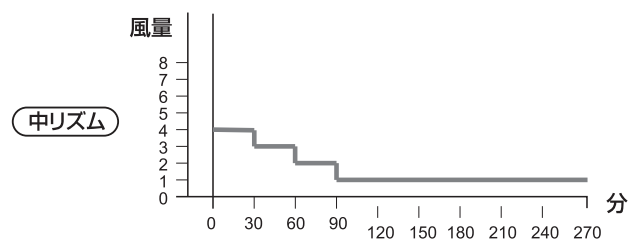
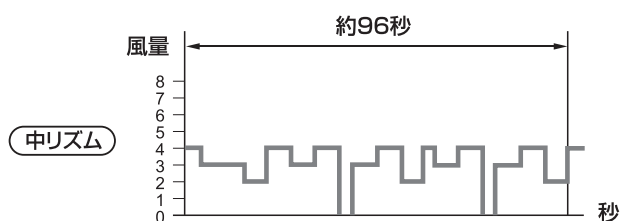
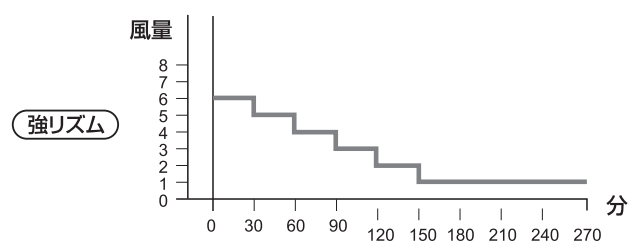
リズム・おやすみモードについて

リズムモードとおやすみモードのパターン（イメージ図）を示します。

「リズム」風量パターン（イメージ図）



「おやすみ」風量パターン（イメージ図）



修理・部品の交換について

- 保証書をお買い上げの販売店からお買い上げ日、店名などの記入をお確かめの上、必ず受け取り、よくお読み後、保管してください。
- 修理の必要が生じた場合や紛失などによる部品交換の必要が生じた場合は、お買い上げの販売店もしくは輸入元(有限会社イーグルジャパン)までご相談ください。
- 保証期間が過ぎている製品の修理は、お客様のご要望により有料にて承ります。輸入元までご相談ください。

仕様

型番	EJ-DA001-02
電源	ACアダプター (入力) AC100V 50/60Hz (出力) DC12V 2A
消費電力	20W
サイズ(約)	幅)360mm×奥行)360mm×高さ)880~1080mm
本体重量(約)	5Kg
コード長さ(約)	2m
材質	ABS樹脂(本体)
生産国	中国

長期使用製品安全表示制度

本製品は、経済産業省により定められた長期使用製品安全表示制度対象製品です。この制度は、長期使用に伴う経年劣化事故防止を目的としています。



【製造年】 2013年

【設計上の標準使用期間】 6年

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

上記の内容は、標準的な使用条件についてJISが制定した基準をもとに算定されています。

●1日の平均使用時間：8時間

●1年間の平均使用時間：110日

標準的な使用条件を超えてご使用になられた場合、標準使用期間よりも短い期間で経年劣化を起こす可能性があります。

保証書

お買い上げ後、保証期間内に取扱説明書の注意書きに従った使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき、無料修理または交換いたしますので、商品に本保証書を添えて、お買い上げの販売店にご依頼ください。

型名	DC Electric fan EJ-DA008	お買い上げ日 年 月 日	保証期間 6ヶ月
お客様	ご住所：〒 お名前： 電話番号：		
販売店	販売店名： インターネットで購入されたお客様は、購入時の注文メールや納品書など一緒にして頂くと便利です。		

保証規約

- 取扱説明書の注意書きに基づくお客様の正常なご使用状態のもとで保証期間内に万一故障した場合、無料で故障箇所を当社所定の方法で修理させていただきますので、お買い上げ販売店、または当社が指定するサービス窓口の本保証書を添えてお申し出ください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害について当社はその責任を負わないものとします。
- 海外で使用された場合、あるいは不当な改造については当社は一切の責任を負わないものとします。
- 次のような場合には、保証期間中でも有料になります。
 - 本保証書のご提示がない場合。
 - 本保証書の保証期間を経過した場合、または本保証書の字句を書き換えられた場合。
 - お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等、お客様の取扱いが適切でないために生じた故障、損害の場合。
 - お客様による使用上の誤り、あるいは修理による故障および損害。
 - 天災、火災あるいは外部要因に起因する故障および損害。
 - 消耗品に起因する故障および損害。
 - 正常なご使用方法でも消耗部品が自然消耗、摩耗、劣化した場合。
 - 業務用に使用された場合の故障及び損害。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan
- 運賃及び諸掛り経費は原則としてお客様にてご負担願います。
◎本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理または交換を約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後、ご不明な点がある場合は販売店または有限会社イーグルジャパンまでお問い合わせください。

輸入元 有限会社 イーグルジャパン

〒110-0015 東京都台東区東上野 6-1-1 高長ビル3F
Tel: 03-5806-4350 Fax: 03-5806-4390

電子メール: support@eagle-japan.com
お問い合わせ受付時間: 9:30~17:30 (土・日・祝日は除く)

MADE IN CHINA